

CASBEE®広島

(2010年ver.1)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE広島 2009年版

■ベース評価ソフト: CASBEE-Ncb_2008(v.3.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮)ドンキホーテ広島宇品店	階数	地上 2F
建設地	広島県広島市南区宇品西5丁目1326-5	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	4,688 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	物販店、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2011年11月 予定	評価の実施日	2011年3月8日
敷地面積	5,292 m ²	作成者	野村 浄坪
建築面積	3,736 m ²	確認日	2011年3月8日
延床面積	7,472 m ²	確認者	谷口充良



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 大項目の評価(レーダーチャート)

2-3 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.2

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.4

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.5

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.4	スコア = 1.6	スコア = 2.9
設計の計画上特段に配慮した事項 断熱性能の高い外周材の選択等により、負荷の低減に配慮している。/ 利用していない。/ 空調機器は高効率型を採用している。/ 売場をゾーン毎に分け、空調及び電灯等使用頻度が低い箇所について、エネルギーの消費を抑制するように管理する。/ 再生品を含め、汎用性の高い材料と高性能で効率の良い材料をバランスよく選択する。/ 敷地内を積極的に緑化し、環境負荷に配慮している。	設計の計画上特段に配慮した事項 西側周辺住宅の居住環境に配慮し、防音壁や緑地を設けている。/ 適正量の駐車(駐輪)場を設け、周辺の交通安全に配慮する。	設計の計画上特段に配慮した事項 内装仕上げ材は、長寿命のものを採用する。また、空調・給排水配管にも耐用年数のながい材料を採用する。/ 設備シャフトを適所に設け、将来の設備更新を想定して計画した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される